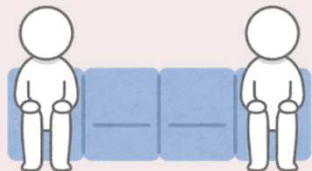


音楽健康指導士2級集合講座 開催ガイドライン

一般社団法人日本音楽健康協会では、音楽健康指導士2級集合講座開催に際し、新型コロナウイルス感染拡大防止策として以下の対応を徹底いたします。

ソーシャルディスタンスの確保



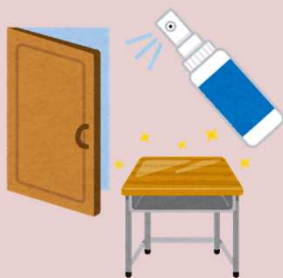
受講者のテーブル・椅子は、一定の間隔を空け配置します。また、実技講座中一定の距離を空けて行います。

除菌剤の設置



教室の入口に除菌剤を設置し入室の際は必ず手指の除菌を行います。

清掃・除菌の徹底



ドアノブや備品等、手が触れるものは清掃・除菌を行います。

換気の徹底



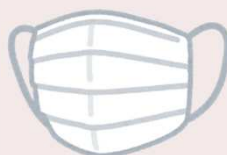
講座開始前や休憩時間に窓やドアを開け換気を行います。また必要に応じ講座中の換気も行います。

講師・スタッフの手洗い健康チェック



講師・スタッフは、毎朝の健康チェックとこまめな手洗いをを行います。

受講者・講師・スタッフのマスク着用



受講者・講師・スタッフは、講座開催中はマスクを着用します。また、受講者でマスクをお忘れの方にはスタッフがお渡しします。

関係者以外の入室制限



講座期間中は、受講者・講師・スタッフ以外の教室への入室は制限します。やむをえず入室する場合は手指の除菌を徹底します。

非接触の徹底



音楽健康セッションの実技講座では、他の受講者を利用者に見立て、手をつないだり、肩に触れたりしますが、感染拡大の恐れがある期間中は、受講者同士の接触を行いません。

受講者と講師・スタッフの安全確保を最優先に考え、安全・安心な講座を開催いたします。

